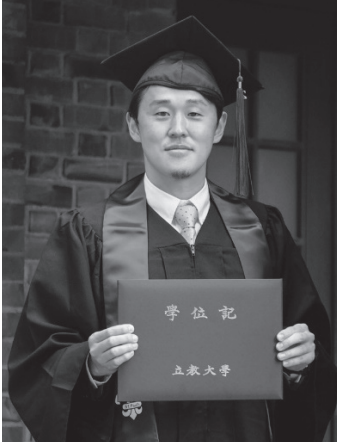


優秀学生賞



19期生

平岩宗さん

学び続けるマインドと最高の仲間に出会える場所

■学生生活を振り返って：振り返ってみると、コロナ禍でオンラインという初めての環境を経験しながらもがいた学生生活だったように思います。また、たくさんの仲間や先生方から新しい価値観や考え方を学ぶことができ、自分自身が大きく変わった2年間でもありました。

現在はITコンサルタントとして「世界をデザインする」という理念の基に、企業の課題解決に向けて奮闘しています。この会社に就職できたのも、定期的に集まって悩みを相談できる仲間のおかげであり、先生方のおかげであり、RBSと関わられたおかげだと思っています。

■特に印象に残った講義や思い出など：すべての講義に思い出がありますね。中でも、チームで実在する企業のコンサルをした「コンサルティング・メソッド」、経営学の基礎を学んだ木村先生の「経営学基礎」、論文や記事を基に社会を考えた山崎先生の「HRM」、ケース課題を基に学んだ知識を総合的にアウトプットしてディスカッションした笠原先生や手塚先生の講義が印象に残っています。

特に笠原先生の「環境適応力」という言葉が印象に残っており、私自身もこれから必要とされる人材で居続けられるよう、日々成長していければと思います。

優秀プラン賞



19期生

齋藤克佳さん

モビリティサービスプラットフォーム形成に向けた事業開発

■内容：「自転車を修理したい人」と「自転車を修理できる人」を繋ぐマッチングプラットフォーム事業。祖父が立ち上げ父が事業承継している「街の自転車屋さん」をどのようにスケールしていけるかを考えました。SDGs、フードデリバリー、Covid-19など昨今を取り巻く社会環境から自転車産業の可能性を研究し、「修理」に特化した形でビジネスの可能性を模索しました。

■作成で得られたベネフィット：研究を通じて自転車産業の可能性を確固たる自信とできたことは大きな収穫と考えています。また、指導教授やゼミ仲間を始め、多くの方達からの多角的なアドバイスは自身の大きな気づきと学びとなりました。自身の事業承継問題に真剣に向き合い、事業の方向性について考える非常に貴重な時間を得ることができました。

優秀論文賞



19期生

松井達則さん

越境学習が高齢社員のキャリア自律に与える影響

■内容：法改正によって70歳まで働く時代が到来し、高齢社員はこれまで以上に自律的なキャリア形成をすることが必要になっています。それを数時間たらずのキャリア研修だけに頼るのは無理があると考え、職場以外の場所で学びを得る「越境学習」に焦点を当てました。副業、勉強会、出向、社会人大学院、異業種交流会、地域コミュニティ、ボランティア、趣味のサークルといった越境学習の経験が、高齢社員になった後どのようにキャリア自律に影響を与えているかを様々な角度から分析し考察しました。

■論文の作成で得られたベネフィット：人材育成の仕事をしておりますので、研修以外のアプローチで高齢社員（シニア人材）に活き活き仕事をしてもらうためのヒントが見つかり有意義な研究となりました。また、先行研究を読み込み、仮説を立て、データを集めて分析・考察するという経験は大変刺激的なものでした。そして、指導教授やゼミの皆さんのアドバイスは、私の固定観念を覆してくれました。修士論文の執筆は「広い視野を持つ」「考え抜く」「内省する」という力を高めてくれたと感じています。

BizCom Vol.64 <b>編集後記</b> Editor's postscript	今回は増刊号!大物ゲストにも期待! (浅野)	RBSの魅力これからお届けします。(荒巻)	RBSの2年間を楽しみましょう! (磯部)	Bizcomを通してRBSの魅力を知っていただければ嬉しいです。(荻田)	立教の魅力を伝えて行きたいですね! (志賀)	RBSってどんなところ?を新入生目線でお伝えして行きたいです。(寺島)
	Bizcomと一緒に知られざるRBSの魅力を探しましょう。(陶)	立教の桜、2年目も綺麗でした。(徳山)	RBSをより知る機会になったらうれしいです。(友田)	年度切り替えのお忙しいなか、取材にご協力ありがとうございました。(星野)	RBSの魅力を知りながら、皆に伝えたいです。(王)	RBSらしさを発信していきたいです! (掃部 <small>かみべ</small> )